




“一本桜の宝庫” 南信州のさくら情報



ライトアップ計画あり

種類	予想時期	場所	主な内容	問い合わせ先
遠山桜	3月下旬	遠山川沿い堤防 (飯田市南信濃)	河津桜は寒桜の一種で開花の時期が他の桜よりも早く長く咲き続けます。遠山川沿いの堤防に約2.5kmの桜並木があります。	遠山郷観光協会 0260-34-1071
黒川のしだれ桜	4月上旬～中旬	上村中郷 (飯田市)	推定樹齢150年から200年のしだれ桜。桜の周りに茶畑がひろがります。	上村自治振興センター 0260-36-2211
天龍峡の山桜	飯田市内は4月上旬～4月中旬の開花予想。満開まで約1週間の予定。	川路・龍江 (飯田市)	天龍峡公園に植えられている山桜。樹齢推定250年。	名勝天龍峡温泉観光協会 0265-27-2946
松川プールの桜		鼎 (飯田市)	松川の堤防に樹齢50年を越えるソメイヨシノが咲き誇ります。	飯田観光協会 0265-22-4851
大宮通りの桜並木		飯田市街地	1947(昭和22年)の飯田大火で荒廃したまちの復興を願い植樹されました。りんご並木と共に飯田市のシンボルとなっています。	
安富桜(長姫の江戸彼)			飯田城二の丸跡、飯田市美術博物館の敷地内に咲く美しい一本桜。周囲6m、樹高20m、推定樹齢450年以上、均整のとれたエドヒガン桜は県天然記念物に指定されています。	
愛宕神社の清秀桜			樹齢推定760年、エドヒガン桜。市内で最も古い桜で市天然記念物。	
桜丸の夫婦桜			樹齢推定400年。「赤門」と共に県飯田合同庁舎の敷地にあります。	
正永寺の枝垂桜			樹齢推定350年。正永寺本堂脇に咲く古樹。しだれ桜の枝が、滝が流れ落ちるようだとされている。	
黄梅院の枝垂桜			樹齢推定350年。黄梅院本堂脇に植えられている。濃い紅色の花は幻想的。	
専照寺の枝垂桜			樹齢推定350年。釈迦如来の頭上で咲く満開の桜には自然と手を合わせたくなる。	
阿弥陀寺の枝垂桜			飯田城主の脇坂侯お手植えと伝えられています。市天然記念物。樹齢350年。	
麻績の里舞台桜	飯田市内は4月上旬～4月中旬の開花予想。満開まで約1週間の予定。	座光寺 (飯田市)	元善光寺近くにある旧座光寺小学校舞台校舎脇に植えられている日本唯一の半八重枝垂紅彼岸桜。樹齢推定350年。	飯田観光協会 0265-22-4851
くよとの枝垂れ桜		毛賀 (飯田市)	「くよと」とは供養塔のこと。地元の人たちに大切に守られています。樹齢推定350年	
増泉寺の天蓋枝垂れ桜		大瀬木 (飯田市)	本堂や観音堂の中庭に咲き、天蓋のように境内を包み込み地面に届く見事な樹形。樹齢推定270年	
杵原学校の枝垂れ桜		山本 (飯田市)	旧山本中学校杵原校舎前にある枝垂れ桜。映画「母べえ」、「母と暮せば」のロケ地ともなりました。樹齢約80年。	
水佐代獅子塚のエドヒガン飯沼石段桜		松尾水城 (飯田市)	松尾水城にある前方後円墳(水佐代獅子塚古墳)の上に立つ樹齢推定約350年の桜。「お立符の桜」とも呼ばれています。	
		上郷飯沼 (飯田市)	上郷飯沼の飯沼諏訪神社の桜。300段余りの石段の両脇に植えられており、樹齢は100年余。開花時には桜のトンネルと	
野底山森林公園の山桜	4月中旬	上郷黒田 (飯田市)	南アルプスを望む、森林公園の山桜。	管理事務所 0265-22-0915

原田のエドヒガンザクラ	4月初旬 ～ 中旬	大島原田 (松川町)	鎌倉時代に植えられたという下伊那有数の古木であり馬頭観音などの石仏がまつられています。町内では最大な桜で毎年可憐な花を咲かせます。樹齢年数500～700年のエドヒガン。	松川町観光協会 0265-36-7027	
円満坊のエドヒガンザクラ	4月上旬 ～ 中旬	生田福与 (松川町)	江戸時代には阿島藩知久氏の奥方らが花見に訪れた名所で、現在もエドヒガンの古木並木の名残りを伝えます。昭和初期には「伊那谷十景」の第一位に推された。県宝の阿弥陀如来像は藤原時代中期の作品で下伊那でもっとも美しい仏象と		
杉野屋の枝垂れ桜		生田部奈 (松川町)	残雪の中央アルプス空木岳を背景にした美しさが魅力で、年々カメランが増えており部奈地区の隠れた名所でもあります。		
片桐松川堤防の桜	4月初旬 ～ 中旬	片桐松川の堤防 (松川町)	160本余のソメイヨシノの若い桜が咲き競う片桐松川の堤防とアルプスの風景は絶景そのもの。JR飯田線で片桐松川の鉄橋を渡る時に見える風景は、飯田線の車窓の見所ともなっています。シーズンには桜、山の残雪、溪流、鉄道の4車一つの構図に収まる格好の撮影スポットとして有名。		
円通庵の枝垂れ桜	4月中旬	大島 (松川町)	松川インター近く、三州街道沿い、石仏を守るように滝の花をつけます。		
台城公園のソメイヨシノ	4月上旬 ～ 中旬	台城公園 (松川町)	松川町古町の台城公園の本丸にある桜は、やさしい色で訪れる人々を癒してくれます。		
林叟禅院のエドヒガン	天竜川の ソメイヨシノ	元大島 (松川町)	国道153号線沿いの林叟禅院にある墓地に咲くエドヒガンは16～17メートルほどだが、すらりと立ちあがった樹形が印象的。		
高森南小学校の桜		新井・天竜川 の堤防 (松川町)	宮が瀬橋の近くの堤防には桜並木が続きとてもきれいで天竜川とマッチしています。		
松源寺の桜		下市田 (高森町)	昭和6～8年に植えられたソメイヨシノが、校庭を取り囲むように一斉に咲く姿は壮観です。夜桜をキャンドルで照らし出す「キャンドルナイト」も予定されています。		
瑠璃寺の桜	新田原の桜	大島山 (高森町)	樹齢250～300年のエドヒガンザクラが、枝を広げた姿は見事であり、松源寺門前桜としての風格をたたえています。		高森町産業課 0265-35-3111
山吹 (高森町)		約900年の歴史を誇る名刹・瑠璃寺の境内には、源頼朝が寄進したと伝えられる3本の枝垂桜をはじめとした桜並木が見事な花をつけます。			
コミュニティの桜	3月下旬 ～ 4月上旬	早稲田 (阿南町)	山吹公園北側の畑の一隅にある樹齢150～200年のエドヒガンザクラは、果樹園地の中の一本桜として見応えがあります。		
仲谷春告桜	4月上旬	北條 (阿南町)	コミュニティの森駐車場から見る桜は圧巻です。		
千木の親子桜	4月上旬 ～ 中旬	東條 (阿南町)	阿南町で一番早咲きの『仲谷春告桜』。信州の彼岸系の樹齢100年以上の古桜では、一番初めに開花すると言われています。		
林松寺のしだれ桜		和合 (阿南町)	樹齢700～800年の彼岸桜の半径500mの周囲に親桜を見守るように樹齢120～150年の子桜が5本植えられている珍しい桜です。6本合わせて「親子桜」と言われています。		
矢野愛宕様の桜		新野 (阿南町)	和合林松寺にある古木の枝垂桜。		
瑞光院のしだれ桜	4月中旬		推定樹齢350年～400年の小彼岸桜。堂々とした枝ぶりが地元の自慢です。	阿南町振興課 0260-22-4055	
駒つなぎの桜	4月中旬	智里園原の里 (阿智村)	新野瑞光院山門前にある枝垂桜。		
 駒つなぎの桜	4月中旬	智里園原の里 (阿智村)	源義経が奥州に下るときに馬をつないだと言われる桜の大木。開花中はライトアップを行う予定。(樹の元にある水田は、桜の生育状況を勘案して、水張りを行わない場合があります。)	園原ビクターセンターはまき木館 0265-44-2011	

黒船桜 	4月中旬 ～ 下旬	清内路 下清内路 (阿智村)	黒船桜は、1853年ペリー来航時に移植されたと伝わる枝垂れ桜。	阿智村清内路 振興室 0265-46-2001
御所桜	4月下旬	浪合上半堀 (阿智村)	尹良親王を奉る石の祠が桜の元にあったところから名付けられ、地元の人が大切に守り続けています。樹齢約250年、樹高20mのエドヒガン桜。開花中はライトアップを行う予定。	阿智村浪合 振興室 0265-47-2001
清浜桜	4月中旬	龍嶽寺 (下條村)	享保15年頃に地元の清浜という者が境内に植えたと伝えられています。樹齢約280年のエドヒガンザクラ。	下條村振興課 0260-27-2311
小松原の桜		小松原 (下條村)	南アルプスをバックにシダレとエドヒガンの2本が並ぶスポット。	
観音堂の桜 	4月中旬 ～ 下旬	観音堂 (売木村)	享保20(1735)年頃に建立された、念仏講で有名な観音堂脇にある樹齢約140年の枝垂桜。村内で現存する最も古い名木。シーズン中はライトアップも。	売木村観光課 0260-28-2000
福美桜		大牧 (売木村)	大牧地区の丘に咲く枝垂桜。枝が周囲に大きく張り出し、花も多かつけることから最近にわかに脚光を浴びています。	
大入りの桜		道仙沢 (売木村)	大入洞の入口にあるのでこの名がついた。大入りの桜のつぼみが赤くなったのを糲種まきの目安にしたという。	
正平桜		小枝 (売木村)	山ぎわの畑から集落を見下ろす桜。白鳥神社横にあった古木・神代桜の子を植えたといわれています。	
三太夫の桜		道仙沢 (売木村)	根元の石塔には明治6年の銘があり、昔、三太夫という人物が行き倒れたのを埋葬したものという。	
宝蔵寺の桜		宝蔵寺 (売木村)	宝蔵寺は文禄元(1592)年の創建で、宝暦4(1754)年以後に現在地へ再建された。山門は17世紀の建立とされ、村内最古の木造建築物として村の文化財に指定されています。	
天龍村の ソメイヨシノ	4月上旬	平岡発電所構 内 (天龍村)	中部電力平岡発電所の桜は、施設の完成を記念して1952年に植樹され、60年の歳月を経て見事な桜並木になりました。この桜公園には、約120本の「ソメイヨシノ」があり、夜は提灯でライトアップされ、夜桜も楽しめます。	天龍村振興課 0260-32-2001
		信濃恋し (天龍村)	信濃恋しは北からの村への入り口。かつての天竜川が創り出した名所です。ふるさと味覚小屋前の県道沿いに約40本の桜並木を楽しめます。	
		ニセンジ (天龍村)	天竜川にかかる水神橋を渡ったところの「ニセンジふれあい館」の下、一帯に約50本の桜が広がっています。夜はライトアップにより新たな魅力を演出します。	